

第101回例会

共生社会で見える風景とは？

—多様な人どうしの関わり方を考える—

■ 話題提供者 ■

倉沢郁子さん（関西外国語大学）

ゲスト：中岡豪さん（Community & Coworking HOOP!代表）

■ 日時 ■

2025年4月25日（金）20：00～21：30（日本時間）

■ オンライン（Zoom）開催 ■

[お申し込み](#)



✿ 参加費無料

✿ 非会員の方もご参加になれます。

日本語教育において「共生社会」に向けた教育実践が多く行われています。わたしたちはどのような「共生」をイメージして、教育実践をしているのでしょうか。どうあれば「共生」なのでしょうか。そして、その向かう先はどこなのでしょうか。

本例会では、まず話題提供者（倉沢）が勤務校の上級日本語クラスで実施している地域連携プロジェクトについて、プロジェクトの共同パートナーである中岡豪さんとともに話題提供します。その中で、わたしたちがプロジェクトを始める時にイメージしていた「共生」のあり方、また現在の状況をそれぞれの視点から報告します。

その後、参加者のみなさんがイメージする「共生」とはどういうものかをグループで話してもらい、最後に全体共有する時間としたいと思います。本企画が参加者のみなさんにとって「共生のあり方」をあらためて考える場となればと考えています。

お問い合わせ：言語文化教育研究学会企画委員会 (project@alce.jp)